

- 調査期間** 2015年4月1日～継続中
所在地 伊勢原市上粕屋
時代 近世、中世、奈良・平安、古墳、縄文、旧石器
調査原因 中日本高速道路株式会社による新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
遺跡位置 小田急小田原線伊勢原駅の北西方約2.5kmの標高50mほどの丘陵の縁辺部に位置する。



主な調査成果

4月より調査を開始した新規の現場です。中世までの調査が終了し、古墳時代後期から奈良・平安時代の調査を行っています。これまでに発見された遺構は、近世の溝状遺構・土坑、古墳時代後期から奈良・平安時代の溝状遺構・竪穴住居跡・土坑があります。今のところ掘立柱建物跡は確認されていませんが、柱穴と思われる小穴が多数見つかったことから、今後発見される可能性があります。遺物は、中世～近世の陶磁器類、古墳時代後期～平安時代の土器、鉄製品などが出土しています。中世～近世の遺物量はそれほど多くありませんが、古墳時代後期～平安時代の土器が多数出土しています。



溝状遺構（近世）



竪穴住居跡調査状況（古墳時代）



坏 出土状況（古墳時代）



甕 出土状況（古墳時代）